

平成29年(2017年)度 学校評議員による蘇南高等学校評価

1 趣旨

学校評議員の方々から、本校の学校運営・教育活動について付帯的な観点に基づき評価をいただき、課題や改善点の方向を明らかにすることを目的とする。いただいた評価については、校内で十分検討し、実行できる事柄については速やかに実行し、開かれた学校づくりを推進する。

2 学校評価の観点及び評価・提言

A:あてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

No.	評価項目	評価の観点	A	B	C	D	ご意見・ご提言
1	安心・安全な学校づくり	生徒の人権を尊重し、いじめ・体罰を学校から根絶させることができたか。	1	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒・保護者の自由記述から、各担任が生徒に寄り添って指導していることが分かる。 ・校長先生を中心に学校全体として、いじめ等に対して毅然とした態度で臨んでいることが伝わってくる。 ・生徒数は少ないが落ち着いた学校生活を送ることができている。挨拶ができる生徒が多くなった。 ・年齢に関係なく人権教育は大切である。しっかりと取り組んで欲しい。 ・体罰は無いことが当たり前ではあるが、そのことが達成できていることは評価する。
2		基本的生活習慣を確立し、落ち着いた学校生活を送らせることができたか。	1	6			<ul style="list-style-type: none"> ・登下校などの様子を見ても、特に乱れた様子もなく、目があえば挨拶してくれるなど、大変落ち着いていると思う。 ・一時期に比べると、本当に落ち着いてきた。先生方の努力の跡が見られる。生徒の自覚も出てきている。 ・落ち着いた学校になってきたと思う。 ・生活習慣の確立については高校以前の積み重ねもあるが、社会に出る直前の時期であるので丁寧に指導してもらいたい。そうすれば社会生活をより遅れやすくなると思う。
3	理解・発見・創造を促す授業の実践	基礎学力を定着させるためのきめ細かな指導ができたか。	1	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・英検・漢検のレベルアップが見られて良いと思う。それに比べて数検の受験者が少ないのが残念。 ・それぞれの生徒の学力に合わせて学習の時間を確保するなど工夫されていると思う。学力に開きがあるので大変だと思うが、生徒のレベルアップが学校全体の向上につながるので引き続き努力して欲しい。 ・保小中高の連携教育について、今後も積極的に取り組んでいって欲しい。 ・やる気をもって学校に来ることができるようになったのではないかな。
4		総合学科の特色を活かし、生徒自らが課題を発見して解決する力を身につけることができたか。	2	5			<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭の展示や総合発表会の様子から、それぞれの生徒が課題を持ち解決に向かって努力しているように感じる。 ・総合発表会は、内容・プレゼン・手法等の成果が向上していると思う。 ・総合発表会はもちろん、1年次から自ら学び・解決する姿勢を育てる教育ができていようだ。更に工夫して取り組んで欲しい。
5	キャリア教育の充実	生徒が自己の適性を見極め、職業観を形成できるよう、きめ細かな支援ができたか。	2	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・進路決定の状況から見ると、それぞれの生徒の出口をしっかりと考えて指導していると思う。 ・就職にしても進学にしても、ここに対応した指導ができている。子供の持っている特性もあるので大変だと思うが、自己の適性を見極めについても良く工夫されている。 ・地域で活躍する、地域に貢献するための職業観の形成に、より力を入れて欲しい。 ・卒業後の転職などについて調査をするなど、手厚い進路指導を心掛けて欲しい。 ・自分の進む道を持つ生徒が増えてきているように思う。一人一人への指導ができています。
6		学校外の授業へ積極的に参加することにより、高いレベルで自らの将来を展望することができたか。	1	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・様々な方面から刺激を受けることによって、より高いレベルを目指して欲しい。将来木曽地区に教員として戻ってくるような人材を育てて欲しい。 ・英検の2級取得など、高いレベルの成果を上げることができるようになった。 ・海外語学研修などは中学生にとっても魅力的だと思う。研修の発表などを活用し、もっとPRするべき。 ・資格取得に力を入れて欲しい。
7	生徒の主体的活動の支援	生徒が目的を持って生き生きと課外活動に取り組むことができたか。		7			<ul style="list-style-type: none"> ・部活動・生徒会活動が充実してきた。 ・バド部の活躍は素晴らしいと思う。アンケートの結果はA評価が少ないが、求めるレベルが高いのかもしれない。 ・音楽会のレベルが昨年度より上がったと思う。 ・生徒数が少ない中で難しい部分もあるが、もっとクラブを増やせないか。特に南木曽中とのねじれが気になる。
8	地域と連携し共に歩む学校	主体的に地域に関わり、その理解を深めることができたか。	1	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートから生徒・保護者と先生方の評価に差があると思う。 ・ビジネス系列の地域との関わりは評価できる。それが学校全体で認識されていないのが残念。 ・部活動などで地域と関わる様子が見られる。小学生へのパソコン教室も良い取り組みだと思う。 ・各種の地域行事に積極的に参加していたり、総合研究で地域と関わってくれて大変ありがたい。 ・地域の行事に多く参加して欲しい。地区によって差があると思う。
9		PTA・同窓会・地域へ本校の情報を発信することができたか。	1	6			<ul style="list-style-type: none"> ・少しずつであるが、先生方と地域との交流が多くなってきた。蘇南通信は学校の行事や動きが分かって良い。 ・蘇南通信をいつも読ませてもらっています。やや単調な紙面で、もう少し工夫が欲しい。 ・蘇南通信を中学生配布や地区回覧しており、学校の様子が良く分かる。内容も量が過ぎず、写真もあり見易いと思う。 ・同窓会のHPの有効利用のための情報交換をしたい。
10		地域を愛する人材を育成することができたか。	1	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・総合研究は地域との関わりを深めるテーマを見つけることが可能だと思う。地域の良さを生徒が実感し、故郷を愛せるようになって欲しい。 ・総合研究のテーマで地域に関わるものがいづつかあり良いと感じた。 ・将来木曽地区に帰ってくる生徒がどのくらいいるのか期待したい。 ・小・中学校との交流を盛んにして欲しい。